

2025（令和7）年度「沖縄国際大学図書館 書評・映画評賞」選考結果

最優秀賞 1編 / 優秀賞 3編 / 佳作 10編

【最優秀賞】藤田 大輔（日本文化学科 1年次）

書評：『82年生まれ、キム・ジヨン』～日常に潜む女性差別～
『82年生まれ、キム・ジヨン（チョ・ナムジュ 著）』

【優秀賞】玉城 りんの（日本文化学科 4年次）

書評：『悲しい本』 - 詩人のまなざしがともす灯 -
『悲しい本（マイケル・ローゼン 著）』

【優秀賞】渡邊 猛（人間福祉学科 心理カウンセリング専攻 3年次）

書評：『蘭の花を育てるように植物的な生を見守る』とは？
『逝かない身体』が提示する尊厳死
『逝かない身体 - ALS的日常を生きる（川口 有美子 著）』

【優秀賞】大城 陽（人間福祉学科 社会福祉専攻 2年次）

書評：『あつかったら めげばいい』 - 言葉というお守り -
『あつかったら めげばいい（ヨシタケ シンスケ 著）』

【佳作】島袋 守正（経済学科 4年次）

書評：『100万回死んで1回生き返ってもう1回死んだねこ』 -
『100万回生きたねこ』再読から見る“生と承認の終わり”
『100万回生きたねこ（佐野 洋子 著）』

【佳作】玉城 大聖（人間福祉学科 心理カウンセリング専攻 3年次）

書評：“できるかも”が生まれる瞬間
『脳を鍛えるには運動しかない！（ジョン J. レイティ 他 著）』

【佳作】具志堅 七海（人間福祉学科 心理カウンセリング専攻 1年次）

書評：静寂の喧騒から
『Chatter「頭の中のひとりごと」をコントロールし、
最良の行動を導くための26の方法（イーサン・クロス 著）』

【佳作】平良 実結（英米言語文化学科 1年次）

書評：君の臍臓をたべたい - 生きることと記憶の継承 -
『君の臍臓をたべたい（住野 よる 著）』

【佳作】比嘉 夏海（日本文化学科 1年次）

書評：ウォーフ仮説と言語を学ぶ事による思考の変化

『ことばと思考（今井 むつみ 著）』

【佳作】橋本 武憲（英米言語文化学科 1年次）

書評：『天国でまた会おう』～この世で生き抜くということ～

『天国でまた会おう（ピエール・ルメートル 著）』

【佳作】外當 未来（地域行政学科 4年次）

書評：生殖記

『生殖記（朝井 リョウ 著）』

【佳作】石垣 亜紀（英米言語文化学科 3年次）

映画評：見えなかった現場の真実と向き合う
- 『フロントライン』を観て考えたこと

『フロントライン（関根 光才 監督）』

【佳作】知念 美月（日本文化学科 1年次）

書評：『ゴールデンスランバー』を読んで

『ゴールデンスランバー（伊坂 幸太郎 著）』

【佳作】高江洲 琉菜（社会文化学科 2年次）

映画評：鏡は内なる美を映さない - オペラ座の怪人 -

『オペラ座の怪人（ジョエル・シュマッカー 監督）』
